# 太陽光線遮断形外面用コーティング材 FRP製貯水槽内藻発生防止システム SUITE MILD SYSTEM サンカットマイルドシステム

神東塗料

20

ی 😵

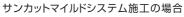
飲んでいますか。

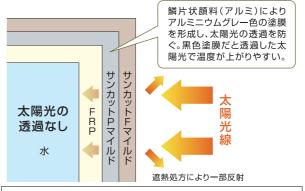


長年、サンカットシステムで、FRP製貯水槽外面に 塗装することで、外面のFRPで素材の保護+藻の発生を促す太陽光線を遮断し、 槽内の水の汚染を防止してきました。 サンカットマイルドシステムはこの技術を更に進化させ、 環境対応・遮熱・高耐候性・省工程へとパワーアップしたシステムです。 衛生的で、きれいな水を確保するために サンカットマイルドシステムをお奨めいたします。



### サンカットマイルドシステムの太陽光線遮断効果





【可視光線透過率】0.0% 【紫外線透過率】0.0% 試験方法: JIS A 5759:2008 建築窓ガラス用フィルム6.3および6.6に準拠 試験基板: FRP板 塗装仕様: サンカットマイルドシステム (各色)

### 商品構成と塗装面積

品名	荷姿		色相	塗装面積*	備考	
				坐衣囬惧	混合比	使用可能時間
サンカットPマイルド	4kgセット	主 剤 3.6kg 硬化剤 0.4kg	アルミニウムグレー	22㎡/4kgセット	主 剤 / 硬化剤 9 / 1	3時間(20℃)
サンカットFマイルド	4kgセット	主 剤 3.5kg 硬化剤 0.5kg		20㎡/4kgセット	主 剤 / 硬化剤 7 / 1	6時間(20℃)
塗料用シンナーA	4L				サンカットPマイルドおよび サンカットFマイルド用希釈シンナ	

\*塗装面積は素地の状態・気象条件・施工方法等により増減することがあります。

サンカットFマイルド標準色

クリーム(日塗エ25-90D近似)

ベージュ(日塗工19-75D近似)

# サンカットマイルドシステムの特長

太陽光線の高い遮断効果

サンカットPマイルドに配合された鱗片状の顔料 が太陽光の透過を防ぎます。

# 2 超耐候性

最高グレードのふっ素樹脂を採用しており、優れ た耐候性を有します。また低汚染性にも優れ、長 期の性能と美観を保持することから、ライフサイ クルコスト低減にも貢献できます。

# ● 水槽内の温度低減

サンカットFマイルドは遮熱処方を施しております。更に、 サンカットPマイルドは、黒色ではなくアルミニウムグレー色 であるため、貯水槽表面の温度上昇を抑制することで水槽内 の水温上昇を抑制し、安定した水質の維持が期待できます。

# 省工程

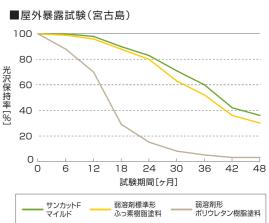
サンカットFマイルドは厚膜タイプのため、2工程 で仕上がり、工期短縮ができます。

### **FRP素材の保護**

サンカットマイルドシステムを塗装することで、 FRP素材の劣化を防ぎ、FRPから露出するガラス 繊維の飛散も防ぎます。

# 鉄部塗装が可能

サンカットPマイルドはFRP面だけでなく、架台等の鉄部、亜鉛めっき面等にも塗装可能です。



## サンカットマイルドシステムの耐候性

注 この見本品は印刷インキですので実際の色とは異なります。 日本塗料工業会発行の塗料用標準見本帳をご覧ください。

### 弱溶剤タイプ

弱溶剤タイプなので、臭気が少なく作業環境など に配慮ができる塗料です。 また旧途暗への影響も少なく途り替えにも適し

また旧塗膜への影響も少なく塗り替えにも適し ています。

# サンカットマイルドシステム塗装仕様

工程	塗 料 名 (希釈剤)	希釈率(%)	使用量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	素地の表面状態に応じて適切な目のサンドペーパー等(#100〜#280程度)で目粗し処理後、清掃する。 塗替えの場合はサンドペーパー、スクレーパー等で、劣化塗膜及び表面の汚れ等を除去し清掃する。 活膜及びFRP露出面はサンドペーパー等(#280程度)で目粗しを行う。					
下塗り	サンカットPマイルド (塗料用シンナーA)	5~10	0.18	1	1日~7日	はけ・ローラー
上塗り	サンカットFマイルド (塗料用シンナーA)	5~10	0.15~0.20	1		はけ・ローラー

・貯水槽内面塗装(FRP製、鉄製、コンクリート製)には「チョスイコート」をご使用ください。

### 塗装に関わる注意事項

● サンカットマイルドシステムは、貯水槽架台等の鉄部にも長期さび止めシステ ムとして使用可能です。その場合は、ワイヤブラシ等でさび、劣化塗膜を除去 し、表面を清掃してから塗装してください。

● 被塗物の形状により、使用量が増える場合があります。

- 使用量が少なくなると、遮光性能が低下しますので、既定の使用量を厳守して ください。
- サンカット P マイルド塗装後、塗りムラによる透けがないか確認してからサン カットEマイルドを涂装してください。
- エッジ部など透けやすい部分は、増し塗りしてください。

### 使用可能時間(ポットライフ)

	5°C	10°C	20°C	30°C	40℃			
サンカット Ρ マイルド	5 時間	4 時間	3 時間	2 時間	1時間			
サンカットF マイルド	12 時間	9 時間	6 時間	4 時間	3 時間			

- 被塗物の形状により、ローラーマーク (塗膜表面のラウンド) が出る場合があ ります。その形状により、仕上がりに透け感が生じた場合は、増し塗りを行って ください
- シーリング材上、およびその周辺の途装ではハジキが発生することがあり ます。
- 補修塗りを行う場合は、下表の塗重ね可能時間を参照して行ってください。 ● 補修塗りの際、はけ、ローラーの塗装方法の違いにより、艶感、色相に若干の差
- が生じる場合があります。

### 塗重ね可能時間(工程間隔)

	5°C	10°C	20°C	30°C	40℃
サンカット Ρ マイルド	2日~30日	1日~25日	1日~20日	1日~15日	1日~10日
サンカットF マイルド	1日~14日	1日~10日	1日~7日	1日~7日	1日~5日

※使用可能時間を過ぎた材料は、付着性、硬化性などの著しい低下、および塗膜性能や仕上がり性に悪影響を及ぼしますので、絶対に使用しないでください。 ※ 湿度・換気などの施工条件によって時間は前後します。

### 一般的な注意事項

### 施工上の注意事項

### ① 塗料の混合について

1.2液混合形塗料(主剤:硬化剤)ですので、所定の主剤および硬化剤を 使用し混合比を守って均一混合の上、塗装してください。

### ②素地調整について

- 1. 塗装前にはサンドペーパー等で入念に目粗しを行った後、ケレンカ スをウエス拭きなどで十分除去し、ラッカーシンナー等で脱脂を 行ってください。
- 2. 亜鉛めっき面に塗装の際は適切な素地調整を行ってください。
- 3. 焼付け塗装面に塗装の際は十分な目粗しを行い、下塗りとして「ネオ ゴーセーマイルド下塗」を塗装してください。

### (3) 施工上の注意点

- 1. 希釈には弊社「塗料用シンナーA」をご使用ください。他のシンナーを ご使用になるとチヂミ等の不具合が発生することがあります。また、 ラッカー系旧塗膜の塗替え時にはチヂミ等の不具合が発生するこ とがありますので、事前にご確認願います。
- 2. 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。
- 3. 主剤:硬化剤の混合後、使用可能時間内に使用してください。混合 後、長時間経過した塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性があり ます。
- 4. 開缶後、直ちに密栓する様にしてください。空気中の水分などの影響 により増粘する場合があります。
- 5. 乾燥過程において降雨等により白化することがあります。その場合、 白化部分を軽く研磨する等の処置を行ってください。
- 6. 上塗りに強溶剤形塗料を使用しないでください。
- 7. 使用量は素地状況や被塗物の形状等により変わる場合があります。

- 8. エマルションパテの使用は避けてください。不具合発生の原因と なります。
- 9. ゴムパッキンやシーリング材などの上に塗重ねることは不具合 発生の元ですので避けてください。やむを得ずシーリング材上に 塗重ねる場合は「アンチブリーダーS」をシーリング材上に塗装した 上に途重ねてください。

### 使用上の注意事項

### (1) 硬化剤について

- 硬化剤は湿気の影響を受けやすいため、保管時の水分等の混入 には十分注意するとともに開缶後は全量使い切るようにして ください。
- 硬化剤の混合割合(重量比)は正確に行ってください。

### (2) 粘度調整について

■弊社塗料用シンナーAで塗装粘度まで希釈してください。 ■ 希釈割合は、塗装方法、施工条件によって異なります。事前にた めし塗りをして、塗装条件を確認してください。

### (3) 塗装について

- 降雨、除雪時または直後などの高湿時、気温の変化による結露 発生が予想される場合は施工を避けてください。
- 温度5℃以下、湿度85%以上は施工を避けてください。

### (4) 安全衛生

- 有機溶剤中毒予防規則では第3種溶剤に属します。換気と火気 には、十分注意してください。
- 作業者は保護具を着用し、塗料が直接皮膚に触れない様注意し てください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。 ※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。 ※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡お願いします。



本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

- 製品に関するお問い合わせ -
- 北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 東北 **四**(022)353-6951 FAX(022)353-6952
- 東京 **☎**(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 静 岡 ☎ (054) 245-0135 FAX (054) 247-4091
- 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
- 中国 **23**(082)264-6822 FAX(082)264-6821
- 四国 **23**(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777

https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。